

MARUYAMA BANKA RETROSPECTIVE



丸山晚霞《OSAIRI (長入)》(明治33年以前、水彩、丸山晚霞記念館蔵)

没後80年

郷愁の画家 丸山晚霞 ——師友とその時代

Maruyama Banka

令和4年(2022)

1月15日(土)→2月27日(日) 長野県立歴史館

開館時間●午前9時～午後4時(入館は午後3時30分まで)

TEL: 026-274-2000(代表)

休館日●毎週月曜日、及び2月24日(木)

観覧料●

区分	企画展	企画展+常設展+講座	講座
一般	300(200)円	500(400)円	300(200)円
大学生	150(100)円	250(200)円	150(100)円

- ・()内は20名以上の団体料金。高校生以下は無料です。
- ・講座聴講の方は常設展もご覧いただけます。
- ・常設展のみご覧の方は料金300円です。
- ・障がい者手帳などの交付を受けている方と同伴の介護の方は無料です。
- ・お得な年間パスポート(1,500円)も販売中です。

交通案内●長野自動車道「更埴」ICから車で5分。しなの鉄道「屋代」駅、「屋代高校前」駅から徒歩25分。

主催●長野県立歴史館 共催●東御市 特別協力●丸山晚霞記念館

後援●信濃毎日新聞社、朝日新聞長野総局、読売新聞長野支局、毎日新聞長野支局、産経新聞長野支局、中日新聞社、長野市民新聞社、市民タイムス、市民新聞グループ、長野日報社、南信州新聞社、NHK長野放送局、SBC信越放送、NBS長野放送、TSBテレビ信州、abn長野朝日放送、(一社)長野県ケーブルテレビ協議会、FM長野、FMぜんこうじ、屋代有線放送電話農業協同組合、(公財)八十二文化財団

近代日本を代表する水彩画家・丸山晚霞（まるやまばんか、1867－1942）の没後80年を記念した「郷愁の画家丸山晚霞」展を開催いたします。晚霞は、慶応3年現在の東御市祢津に生まれ、明治21年（1888）に上京、明治洋画の先駆者・本多錦吉郎に洋画を学んだ後、郷里に戻り、素描や水彩画を独習しています。

そして明治33年（1900）には、自作と片道切符を手にして仲間とともにアメリカに渡り、全米各地で水彩画展を開催して成功を収め、念願のヨーロッパ留学を実現させました。

帰国後は、郷里に在って代表作を次々と発表、風景画の魅力を広めるとともに、信州の田園風景に普遍的な美しさを与えました。後年には太平洋画会、日本水彩画会、そして日本山岳画協会の創立会員となるなど、水彩画の普及に尽力しています。太平洋戦争中の昭和17年に亡くなりますが、没後に開催された遺作展示では「郷愁の画家」と評されました。

本展は、厳選した風景画の代表作を一堂に展示し、明治の日本に思いを馳せていただき、今も我々に強くうたえてくる作品の力の源泉を探ろうとするものです。加えて、明治20年代に来日した英国人水彩画家や、恩師・本多錦吉郎、そして同時代に活躍した日本人水彩画家の作品を併せて紹介します。



明治33年（1900）、ボストンにて。左端が丸山晚霞。写真提供：丸山晚霞記念館



丸山晚霞《杏花の里》 丸山晚霞記念館蔵



丸山晚霞《高原の秋草》 丸山晚霞記念館蔵（倉沢コレクション）



丸山晚霞《NETSU (祢津)》 個人蔵



丸山晚霞《溪流のある温泉宿》 個人蔵

B. MARUYAMA.

【講演会】

1月29日（土） 13:30～／定員：80名（事前予約制）／講師：佐藤聡史氏（丸山晚霞記念館長）
演題：「丸山晚霞の立志 ―あこがれの地、アメリカ、ヨーロッパへ―」

【講座】

2月5日（土） 13:30～／定員：80名（事前予約制）／講師：林誠（当館学芸員）
演題：「水彩画家・丸山晚霞の生涯と芸術」

展覧会および各種イベントについては、今後の諸事情により中止、延期となる場合があります。詳しくは当館公式サイトでご確認いただくか、当館までお問い合わせください。

お問い合わせ：TEL: 026-274-3991（県立歴史館総合情報課直通）

*会期中、作品の展示替えをおこないます（前期：2月6日まで、後期：2月8日から）。

長野県立歴史館

387-0007 長野県千曲市屋代260-6（科野の里歴史公園内）

TEL: 026-274-2000（代表） <https://www.npmh.net/>

長野自動車道「更埴IC」から車で5分。しなの鉄道「屋代」駅・「屋代高校前」駅から徒歩25分。

